



空家特措法施行—その効用と制度活用方策

自治体空き家対策の実施実務

～組織・協議会と実態把握、除却支援、利活用促進、まちづくりとの連動～

■ 除却支援の効果・弊害、利活用支援ビジネスとネック、跡地活用・中古市場育成

□ [流山市]「空き家にしない」住み替え支援施策、市内事業者との連携組織づくり

■ [鳥取市]まちなか・中山間エリアの定住促進とまちづくり、有効資源としての利活用

□ [京都市]条例制定—総合的コンサル体制、空き家活用・地域連携型流通促進事業

【講師陣】

- 米山 秀隆 氏 / ㈱富士通総研経済研究所上席主任研究員 (小会「空き家巻2」(裏面)執筆)
- 大塚 昌浩 氏 / 千葉・流山市都市計画部建築住宅課指導係長
- 久野 壯 氏 / 鳥取市企画推進部地域振興監
- 田邊 昌士 氏 / 京都市都市計画局まち再生・創造推進室空き家対策係長

日時会場

10月28日(水)

10:00~16:50

剛堂会館・会議室

(東京・千代田区)

時	講 義 内 容
10:00 ～ 11:30	<p>空き家対策の実際—各種取り組みの事例 (株)富士通総研 米山 秀隆 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 空き家所有者への啓発 <ul style="list-style-type: none"> (1)工作物責任 (2)先送りリスク (3)相談体制 2. 実態調査、庁内体制 <ul style="list-style-type: none"> (1)実態調査、データベース (2)庁内体制、協議会 3. 除却支援策 <ul style="list-style-type: none"> (1)空家法の効果と予想される弊害 (2)除却支援のための各種措置 (3)相続放棄されていないケースでの公表 4. 利活用支援策 <ul style="list-style-type: none"> (1)空き家バンク (2)売却・賃貸化のネック (3)利活用支援のための各種措置 (4)空き家ビジネスとの連携 (5)跡地の活用 5. まちづくりとの連動 <ul style="list-style-type: none"> (1)中古住宅の流通促進 (2)コンパクトシティ化 <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
11:40 ～ 12:55	<p>流山市における「空き家にしない」住み替え支援の取組み 流山市 大塚 昌浩 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 流山市の紹介 2. 流山市の空き家の現状 3. 流山市の空き家の考え方 4. 「空き家にしない」取組み、制度について <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
13:45 ～ 15:10	<p>鳥取市における空き家を活用した地域づくり 鳥取市 久野 壯 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鳥取市の現状と将来像 <ul style="list-style-type: none"> (1)鳥取市の紹介 (2)鳥取市の人口現状と移住定住の取組み (3)鳥取市の将来像 2. 鳥取市の空き家利活用 <ul style="list-style-type: none"> (1)まちなかエリア <ul style="list-style-type: none"> ①まちなか定住促進 ②リノベーションまちづくり (2)中山間エリア <ul style="list-style-type: none"> ①移住定住者への提供 ②お試し定住体験施設 ③地域の賑わい創出 3. 課題と今後の取組み <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
15:20 ～ 16:50	<p>京都市における「総合的な空き家対策」の取組み 京都市 田邊 昌士 氏 ～京都市空き家の活用、適正管理等に関する条例～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 京都市の空き家条例制定に係る経緯・基本理念 2. 総合的なコンサルティング体制の整備 3. 空き家活用促進制度 4. 地域連携型空き家流通促進事業 <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>

5月から空家等対策の推進に関する特別措置法が完全施行される。空き家にどう向かうべきかのボールは自治体側にある。だが、「空き家」とはどういう状態か。誰にとってどんな問題か。自治体としてどうしたいのか。事情は自治体によりまた地域によってさまざまであり、そもそも論から考えなければならない。そんな今、これまでの各地の問題発見と取り組みとを一覧できる両書を、空き家問題を俯瞰する出発点として推薦する。

◎本書を推薦します(2015.4)
 辻山 幸宣 / (財)地方自治総合研究所所長
 出石 稔 / 関東学院大学副学長
 田口 一博 / 新潟県立大学国際地域学部
 国際地域学科准教授

新刊(空き家・巻2)

空き家の実態から方策を探る—

空き家(マンション)対策の自治体政策体系化

空き家問題のフロントランナー

□ [執筆] 米山 秀隆 / (株)富士通総研経済研究所 上席主任研究員

■体裁: A4/178頁
 ■発行: 2015年2月20日
 ■定価: 5,022円(税・送料込)
 (本体4,650円)
 ■研修会参加者特価: 4,500円



第1章 空き家(マンション)の現状と課題
 ~「2013年住宅・土地統計調査」をどう読むか~
 はじめに/空き家の現状と将来展望/空き家の実態/マンションの空き家の現状/空き家がもたらす問題
 第2章 空き家対策①
 —撤去促進策と空家等対策特措法
 空き家対策の類型と取り組み状況/空き家の撤去促進策/空家等対策特別措置法/固定資産税に関するもう一つの視点

第3章 空き家対策②
 —利活用促進策と老朽マンション対策
 空き家バンク/空き家の流動化のネックとその解消法/空き家利活用のインセンティブ/空き家を活用した定住支援への取り組み/空き家の公的活用/空き家関連ビジネス/空き家の多様な活用と住宅弱者対策/老朽化マンション対策

第4章 「空き家」問題から今後の住宅・都市政策を展望する
 これからの住宅・都市政策/コンパクトシティ政策の事例/公共施設集約の進め方/所有者不明の空き家の処分
 第5章 【資料】空き家対策の自治体政策構築に向けて
 老朽空き家の撤去促進ツール/空き家利活用まちづくりと老朽化マンション対策/コンパクトシティ政策と公益施設の集約化

新刊(空き家・巻3)

老朽危険家屋の解体・撤去—

行政代執行の手法と政策法務

[監修(執筆)] 北村 喜宣 / 上智大学法科大学院長 [執筆] 長谷川 高宏 / 大阪市都市計画局建築指導部監察課長 (大阪府)
 [コメントータ] 宇賀 克也 / 東京大学大学院教授
 中山 順博 / 大田区まちづくり推進部建築調整課長 (東京都)
 仲村 謙 / 大仙市総務部総合防災課主査 (秋田県)

■体裁: A4/166頁
 ■発行: 2015年2月20日
 ■定価: 5,292円(税・送料込)
 (本体4,900円)
 ■研修会参加者特価: 4,600円



第1章 空き家対策条例の制定・運用動向と課題
 北村 喜宣
 空き家適正管理条例の到達点と課題/権限発動における幾つかの実務的論点/建築基準法10条3項の命令と独立条例における「命令」/空家対策特別措置法案の背景と概要/空家対策特別措置法成立後の条例対応のポイントと法案への疑問

第2章 老朽危険家屋の行政代執行の実務
 第1節 大阪市 老朽危険家屋の行政代執行
 ~「建築基準法」に基づく解体・撤去の手法と今後~ 長谷川 高宏
 第2節 大田区 老朽危険空き家に対する行政代執行の実施と今後の課題~大田区「空き家の適正管理に関する条例」に基づく行政代執行とそこから見てきたもの~ 中山 順博

第3節 大仙市 空き家の行政代執行(3件・1.3棟)の目的・成果と課題・対応策~「空き家等の適正管理に関する条例」の仕組みと「空き家解体ローン」について~ 仲村 謙
 第3章 (パネル討論)
 実効性ある自治体「空き家」対策
 司会: 北村喜宣 コメントータ: 宇賀克也
 パネリスト: 長谷川高宏、中山順博、仲村謙

老朽危険家屋等の管理手法 — 条例(議員提案)の制定と政策法務

空き家等の適正管理条例

空き家・巻1

■体裁: A4判/162頁
 ■発行: 2012年8月21日
 ■定価: 5,141円(税・送料込)
 (本体4,760円)
 ■研修会参加者特価: 4,700円



[本書を推薦します]
 廣瀬 和彦 全国市議会議長会法制参事
 出石 稔 関東学院大学教務部長・法学部教授
 宇賀 克也 東京大学大学院法政学政治学研究科教授
 (編著) 北村 喜宣 / 上智大学法科大学院教授
 前田 広子 / 所沢市危機管理課防犯対策室長 (埼玉県)
 吉原 治幸 / 足立区建築室建築安全課長 (東京都)
 塚本 竜太郎 / 柏市議会議員 (千葉県)
 進藤 久 / 大仙市総合防災課長 (秋田県)

ごみ屋敷対策の実効性 — 独居・高齢・孤立化社会への自治体対応策

環境対策条例の立法と運用

ごみ屋敷対策

■体裁: A4判/234頁
 ■発行: 2013年8月2日
 ■定価: 7,193円(税・送料込)
 (本体6,660円)
 ■研修会参加者特価: 6,500円



[編集(執筆)] 宇賀 克也 / 東京大学大学院法政学政治学研究科教授
 辻山 幸宣 / 公益財団法人 地方自治総合研究所所長
 中央大学大学院公共政策研究科客員教授
 島田 裕司 / 足立区生活環境調整担当課長 (東京都)
 山本 吉毅 / 荒川区環境課長 (東京都)
 清永 雅彦 / 杉並区環境課生活環境担当係長 (東京都)

対策実施事例と条例の制定・運用・特徴

【研修会の参加要領】

■日時: 2015年10月28日(水) 10:00~16:50
 ■会場: 剛堂会館・会議室 (案内図は申込後送付)
 東京都千代田区紀尾井町3-27 TEL 03-3234-7362
 ■申込方法: 下部の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
 (FAX・郵送・メール等)。

■参加費(1名分)

	1名参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

※参加費の払い戻しは致しませんので、申込まれた方のご都合が悪い場合は代理の方の出席をお願い致します。

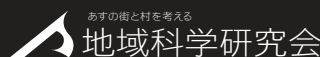
■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替)
 ・現金書留・当日払い

みずほ銀行麹町支店 普通1159880
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
 郵便振替:00110-8-81660

□座名: 地域科学研究会

お申し込み・お問い合わせ



東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
 URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 2015年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX: 03(3234)4993 MAIL: machi@chiikikagaku-k.co.jp

■研修会の参加 『自治体空き家対策の実施実務』: □当日参加 □メディア参加
 ■出版物の購入 □空き家・巻2 『空き家対策の自治体政策体系化』 _____ 冊 □空き家・巻1 『空き家等の適正管理条例』 _____ 冊
 □空き家・巻3 『行政代執行の手法と政策法務』 _____ 冊 □『環境対策条例の立法と運用』 _____ 冊

勤務先 _____ 所在地 〒 _____ 連絡担当者 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

(通信欄) ○をつけてください
 ・支払方法 (銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留)
 ・必要書類 (納品書・請求書・見積書・領収書)

請求書等宛名: _____